

大津で沖出し訓練



5月16日、大津漁協（茅野優組合長）は漁船を沖合に避難させる際に要する時間を調査するための沖出し訓練を行いました。

訓練には、大津、浦幌町厚内の両漁港で漁船33隻が参加し、安全と見込まれる水深20メートル（沖合3.2キロ前後）の地点までにかかった時間は15～20分程度でした。

また、訓練に伴って、大津地域づくり協議会（前川剛司会長）が大津地域コミュニティセンターで炊き出し訓練を行い、訓練参加者に食事を提供しました。



自衛官募集相談員を委嘱



二宮の半谷徳辰さんが自衛官募集相談員に委嘱されました。5月12日、自衛隊帯広地方協力本部の山下和敏本部長が役場を訪れ、宮口町長と連名で委嘱状を交付しました。任期は平成26年5月12日から平成28年5月11日の2年間です。

相談員の主な活動は入隊希望者の紹介等募集情報の提供や広報官と同行しての説明、入隊予定者に対する激励、問題解決の援助などの活動を行います。

豊頃町出身の永井昌弘さんが将に



防衛省3月28日付発令で、豊頃町出身の永井昌弘さんが、陸上自衛隊では、最階級の陸将（1師団長）に昇任されました。

直売所がオープン



4月26日、国道38号茂岩入口の『とよころ物産直売所』がオープンしました。

当日は好天に恵まれ、オープン直後から沢山の買い物客が詰めかけ、新鮮な野菜や水産物、手作り雑貨などを求めて長蛇の列を作っていました。

そのほか、メイクインの詰め放題や大津漁協青年部提供による養殖カキの販売、1000円以上の買い物をした人を対象に抽選会も行われ、特産品を引き当てて喜ぶ姿も見られるなど、大きな賑わいを見せていました。

また、菓子工房『パティスリープレール～そら～』とそば・カレーの『食彩はるにれ館』もオープンし、たくさんの方が訪れていました。

大津クリーン作戦



5月7日、大津小学校（織茂竜二郎校長）の児童と教職員・PTA・大津地域づくり協議会（前川剛司会長）・大津生涯教室『日の出会』（山田久利会長）など27名が参加し『クリーン作戦』が行われました。当初は2日に実施予定でしたが、天候不良によりこの日に延期となりました。

大津旅来線沿いの片道5キロほどの区間で行われ、児童と教職員、地域住民も、今年は大津生涯教室『日の出会』の方も参加し、6か所に分かれ、道路脇や駐車場などのごみを火ばさみを使って拾い集めました。

町公共育成牧場で入牧



5月20日から町内3か所にある二宮、湧洞、トイトッキの町公共育成牧場で預託牛の入牧が行われました。

二宮牧場で672頭、湧洞牧場で317頭、トイトッキ牧場で165頭が入牧し、10月末までの約5か月間、飼い主から離れ、広い牧場でんびり過ごします。

朝早くから運び込まれた牛たちは、獣医や農協職員らの手によって、耳に虫除けタグを取付けられ、駆虫などを経て牧場に放されました。

こぐまクラブ集合訓練



5月20日、茂岩保育所で『茂岩保育所こぐまクラブ集合訓練』が行われました。

訓練は、児童の保護者が組織する茂岩保育所こぐまクラブが、毎年児童を対象に実施しています。

この日は、児童59名、保護者35名が参加し、保育所周辺の公道で、信号機の見方や横断歩道の渡り方などを実践して学びました。児童たちは、交通事故に遭わないように先生や保護者の指導に従い、元気よく、真剣に取り組んでいました。

地域貢献活動に感謝状



5月9日、地域貢献活動を行った宮坂建設工業株式会社（宮坂寿文社長）と株式会社平田建設（野中栄忠社長）に町から感謝状が贈られました。

同社は、4月23日に農業施設保全活動として、二宮・小川幹線明渠排水の堆積した土砂の撤去作業や、排水脇の清掃活動を行いました。



春の音楽会



5月17日、元B&B丘（続内607 廣瀬宅）で、『アイリッシュ・ミュージック春の音楽会』が行われました。

東京在住の3人〔中藤有花・長尾晃司・中村大史（幕別町出身）〕のアイランド音楽家グループ『トリコロール』によるハウスコンサートが開催され、この日は、アイランド民謡『ダニーボーイ』やオリジナル曲など13曲を演奏しました。当日は約50人の観客が詰めかけ、トリコロールの奏でる演奏を堪能しました。

観光シーズンを前に環境整備



5月23日、本格的な観光シーズンを前に、大津漁港・長節湖・湧洞湖周辺の海岸沿いで、ごみ拾いの環境整備を実施しました。

この日は、豊頃町観光協会（大谷友則会長）と十勝川魚つきの森推進協議会（茅野優会長）を組織する町内の農協、漁協、商工会、建設業協会と大津漁港建設利用促進期成会などの団体や帯広開発建設部、帯広建設管理部などの関係者らおよそ120人が参加して、空き缶や空き瓶、ペットボトルなどのごみを約1時間にわたり拾いました。

魚つきの森で植樹



5月17日、二宮の豊頃町農業協同組合所有林で、十勝川魚つきの森推進協議会（茅野優会長）による『十勝川魚つきの森植樹祭』が行われました。

当日は、豊頃の各小学校、大津漁協、豊頃農協、豊頃町商工会、豊頃町建設業協会、帯広建設管理部や十勝総合振興局など14団体、約100人が参加し、1,040本のカラマツの苗木をスコップや鍬などを使って1本1本丁寧に植えました。

はるにれは見ていた

はるにれは見ていた

社協だより

役場だより

